

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	市民センター管理費										担当課	部課名	市民自治部六会市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	002	説明	01	課等の長	織部 朋子	電話	6257

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 48 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	地域のまちづくりの拠点としての市民センターの機能を果たすために施設を維持し、行政サービスの提供を図る。						
対象	1. 個人	市民 (六会地区)				36,187 人	
根拠法令等							
事業実施内容	市民センターの運営管理						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施						
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: (株)マルム商会・総合警備保障(株)・一般財団法人関東電気保安協会)						
	(委託等内容: 庁舎管理・機械警備・自家用電気工作物保安管理業務)						
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ()						
<input type="checkbox"/> その他 ()							

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 36,913 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		委託料	10,798 千円	庁舎管理委託料
		報酬	16,248 千円	非常勤職員報酬
		需用費	7,628 千円	電気・ガス・上下水道代
		役務費	699 千円	手数料・電話料
		その他	1,540 千円	旅費・使用料及び手数料・原材料費
財源内訳	H30年度 支出済額 36,913 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料	82 千円	
		国庫支出金		千円
		県支出金		
		その他 (諸収入)	236 千円	
		一般財源	36,595 千円	

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	6.00
再任用短時・任期付短時職員	1.60
非常勤職員	7.50
合計	15.10

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	139,673	132,407	113,754	118,524			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	97,484	112,667	100,086	100,287			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	12,828	20,556	20,192	20,665			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	84,656	92,111	79,894	79,622			
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 5.10	9.18 7.49	7.60 7.50	7.60 7.50			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	69,913	72,390	60,951	60,559			
	②報酬合計(非常勤)	11,294	15,855	16,257	16,248			
	③退職金相当額	3,449	3,866	2,686	2,815			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	42,189	19,740	13,668	18,237			
	①減価償却費	19,044	18,949	18,884	18,884			
	②退職給与引当金繰入額	23,145	791	-5,216	-647			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	332.07	420,619	311.47	425,105	266.09	427,501	276.08	429,317

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		当該事務事業は、届出・相談・証明発行などの窓口業務に要する事務経費、施設の維持・運営に要する修繕・光熱水費等であるため、指標設定になじまない。						
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-	-	-	-	-	-	-	-

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	地域のまちづくりの拠点及び行政サービスの拠点としての機能を果たすために施設の維持管理を適切に行っていくことが必要。
(2) (1)解決のための今後の取組	施設の老朽化する部分と新築部分の改修工事等について優先順位をつけて対応していくことが必要。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	適切な施設の維持管理を行い，地域のまちづくりの拠点としての機能を果たし，行政サービスの提供が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	地域のまちづくりの拠点として，引き続き施設の維持管理を適切に行い，行政サービスの提供を図る。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
6	地域市民の相談及び要望並びにこれらに係る連絡調整	無	無	3	2
23	市民センター使用変更申請に関する事	無	無	3	2
24	市民センター使用取消申請に関する事	無	無	1	2
25	市民センター施設修繕に関する事	有	無	1	1
26	市民センター庁舎総合管理業務委託に関する事	有	無	1	3
27	市税その他の収納金の収納に関する事	無	無	1	1
28	戸籍の届出受付に関する事	無	無	3	1
29	住所異動届の受付に関する事	無	無	3	1
30	印鑑登録等申請受付に関する事	無	無	3	1
31	住民票等交付申請に関する事	無	無	3	1
32	印鑑登録証明書交付申請に関する事	無	無	3	1
33	戸籍の証明交付に関する事	無	無	3	1
34	住民基本台帳カード内容変更等に関する事	無	無	3	1
35	外国人住民の住居地届出受付に関する事	無	無	3	1

36	特別永住者証明書に関すること	無	無	3	1
----	----------------	---	---	---	---

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	地域対策関係費										担当課	部課名	市民自治部六会市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	003	説明	01	課等の長	織部朋子	電話	6257

1. 事業概要

事業開始年度	平成 10 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	六会地区における安全対策や緊急的な課題への迅速な対応を図る。						
対象	1. 個人	市民 (六会地区)				36,187 人	
根拠法令等							
事業実施内容	六会地区における安全対策や緊急的な課題へ対応するための施設修繕等を行った。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 289 千円	事業費節別内訳													
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容											
		需用費	189 千円	施設修繕費											
		役務費	100 千円	手数料											
財源内訳	H30年度 支出済額 289 千円	事業費節別財源内訳			3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> </tr> <tr> <td>正規職員等</td> <td>0.90</td> </tr> <tr> <td>再任用短時・任期付短時職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0.90</td> </tr> </table> ※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外) ＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員		平成30年度	正規職員等	0.90	再任用短時・任期付短時職員	0.00	非常勤職員	0.00	合計	0.90
			平成30年度												
		正規職員等	0.90												
		再任用短時・任期付短時職員	0.00												
		非常勤職員	0.00												
		合計	0.90												
		費目	支出済額 (千円)												
分担金・負担金															
使用料・手数料															
国庫支出金															
県支出金															
その他 ()															
一般財源	289 千円														

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	1,821	1,134	11,680	8,864			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	1,481	1,137	9,209	8,961			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	526	173	509	289			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	955	964	8,700	8,672			
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.10 0.00	0.90 0.00	0.90 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	904	910	8,297	8,250			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	51	54	403	422			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	340	-3	2,471	-97			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	340	-3	2,471	-97			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	4.33	420,619	2.67	425,105	27.32	427,501	20.65	429,317

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		緊急・応急対応に関する事業のため、指標の設定はできない。							
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-		-		-		-		-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	安全対策などの情報を得た場合に，関係課等との調整を行い，役割分担など連携体制を迅速に確立することが課題である。
(2) (1)解決のための今後の取組	安全対策や緊急な課題は，迅速に関係各課等と調整を図り連携して対応する。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	六会地区における安全対策や緊急的な課題に対応するための施設修繕等を行った。	
	事業の方向性	現状維持
今後の方針	六会地域における安全対策や緊急的な課題への迅速な対応を図る。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
6	地域市民の相談及び要望並びにこれらに係る連絡調整	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	防災訓練等関係費										担当課	部課名	市民自治部六会市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	07	目	01	細目	002	説明	02	課等の長	織部朋子	電話	6257

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務									
事業概要	防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図るために総合防災訓練を実施する。															
対象	1. 個人	市民 (六会地区)										36,187	人			
根拠法令等	法律等	災害対策基本法														
事業実施内容	消火訓練, 水防訓練, 濃煙体験訓練, 炊き出し訓練, 起震車体験訓練, 救出訓練, 仮設トイレ組み立て訓練, 簡易担架作り															
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施															
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 六会地区防災リーダー連絡会)															
	(委託等内容 : 地区防災訓練の実施)															
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:)															
<input type="checkbox"/> その他 ()																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳															
		費目		支出済額 (千円)				主な事業内容									
		委託料		52 千円				地区防災訓練実施業務委託									
		52 千円															
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳															
		費目		支出済額 (千円)													
		分担金・負担金															
		52 千円															
		使用料・手数料															
		国庫支出金															
		県支出金															
その他 ()																	
一般財源		52 千円															

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.90
再任用短時・任期付短時職員	0.26
非常勤職員	0.00
合計	1.16

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	2,642	1,974	11,493	9,740			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	1,961	1,981	9,359	9,837			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	52	52	52	52			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	1,909	1,929	9,307	9,785			
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.20 0.00	1.00 0.00	1.16 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	1,808	1,820	8,904	9,363			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	101	109	403	422			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	681	-7	2,134	-97			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	681	-7	2,134	-97			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他()	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	6.28	420,619	4.64	425,105	26.88	427,501	22.69	429,317

成果実績	指標名	六会地区総合防災訓練参加者	目標	1,700	単位	人	1,700	単位	人	1,700	単位	人	
			実績	1,005	単位	人	971	単位	人	962	単位	人	918
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由												
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			2,628.86		2,032.96		11,946.99		10,610.02				

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	総合防災訓練未参加の自治会がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	地区防災訓練に自治会として参加するよう，働きかける。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	六会地区防災リーダー連絡会と六会地区の各自治会町内会による総合防災訓練を実施したことにより，防災意識の高揚が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	六会地区防災リーダー連絡会と六会地区の各自治会町内会と協力をして，引き続き総合防災訓練を実施していく。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
6	地域市民の相談及び要望並びにこれらに係る連絡調整	無	無		3
18	地域総合防災訓練の開催について	有	有	3	3
19	自主防災組織防災資機材購入奨励補助金申請の取次に関する事	無	無	1	

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	緑の広場設置事業費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部六会市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	03	項	01	目	02	細目	002	説明	02	課等の長	織部 朋子	電話	6257

1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	市内に散在する空閑地を借地して、市民の憩いの場として開放し、災害時の一時避難場所とするなどの有効活用を図り、良好かつ快適な生活環境を図るための維持管理を実施するもの。 (六会地区 3緑の広場)						
対象	1. 個人	市民(六会地区)					36,187 人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市緑の広場の確保に関する要綱						
事業実施内容	地域住民の憩いの場として緑の広場の適正な管理を実施するため、定期的な草刈りや除草、施設の維持管理を実施するもの。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: 株式会社ソーゴーマテリアル) (委託等内容: 緑の広場の草刈業務) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 () <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 2,492 千円	事業費節別内訳			3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)										
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容											
		需用費	290 千円	施設修繕費											
		役務費	715 千円	手数料											
		委託料	1,487 千円	緑の広場草刈委託											
財源内訳	H30年度 支出済額 2,492 千円	事業費節別財源内訳			<table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> </tr> <tr> <td>正規職員等</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>再任用短時・任期付短時職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0.15</td> </tr> </table> ※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外) ＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員		平成30年度	正規職員等	0.15	再任用短時・任期付短時職員	0.00	非常勤職員	0.00	合計	0.15
			平成30年度												
		正規職員等	0.15												
		再任用短時・任期付短時職員	0.00												
		非常勤職員	0.00												
		合計	0.15												
		費目	支出済額(千円)												
分担金・負担金															
使用料・手数料															
国庫支出金															
県支出金															
その他()															
一般財源	2,492 千円														

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	5,868	4,368	4,589	3,921			
	(1)現金を伴う支出(千円)	5,153	4,375	4,829	3,937			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	3,148	2,350	3,379	2,492			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	2,005	2,025	1,450	1,445			
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.21 0.00	0.15 0.00	0.15 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	1,898	1,911	1,383	1,375			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	107	114	67	70			
	(2)現金を伴わない支出(千円)	715	-7	-240	-16			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	715	-7	-240	-16			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	13.95	420,619	10.28	425,105	10.73	427,501	9.13	429,317

成果実績	指標名	-	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	実績	-	実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		緑の広場の維持管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。								
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	緑の広場の施設は全体的に老朽化が進んでおり，広場区域の境界であるフェンス等施設も老朽化が進み，修繕予算には限りがあるので，緑の広場のあり方について検討が必要。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後，要綱や管理方針の検討を公園課と進め，緑の広場として必要があるならば，改修等に向けての予算化が必要と考える。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	緑の広場利用者が安全で快適に利用できる環境の維持管理が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	休止・廃止・完了
	緑は市民の安全で快適な生活を支え，潤いを与えてくれるものである。今後も緑の広場設置事業を実施することにより，緑の防災機能や景観機能，環境保全機能，レクリエーション機能の向上を図る。 また，令和元年度からは，地域執行分の事業としてではなく，公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
16	緑の広場の維持管理に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園管理業務費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部六会市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	02	課等の長	織部 朋子	電話	6257

1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	公園利用者の利便性と安全性を堅持し、みどり豊かな都市環境の向上を図り、市民に潤いと憩いの空間を提供するため、公園内の樹木剪定や草刈りなど定期的な維持管理を実施するもの。(六会地区 29公園)						
対象	1. 個人	市民(六会地区)					36,187 人
根拠法令等	法律等	都市公園法・都市公園法施行令・都市公園法施行規則・藤沢市都市公園条例・藤沢市都市公園条例施行規則					
事業実施内容	1 公園内の定期的な維持管理 2 公園内の遊器具及び施設の修繕						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: 有限会社湘南花卉園緑地) (委託等内容: 公園の維持(樹木剪定, 草刈, 清掃等)) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 () <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 28,254 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		需用費	3,345 千円	施設修繕費
		役務費	1,500 千円	手数料
財源内訳	H30年度 支出済額 28,254 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料	10 千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
その他()				
一般財源	28,244 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.30
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.30

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	30,647	31,019	32,348	30,801			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	29,626	31,029	32,111	31,145			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	26,762	28,136	28,244	28,254			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	2,864	2,893	3,867	2,891			
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.30 0.00	0.40 0.00	0.30 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	2,712	2,730	3,688	2,750			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	152	163	179	141			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	1,021	-10	237	-344			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	1,021	-10	237	-344			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	72.86	420,619	72.97	425,105	75.67	427,501	71.74	429,317

成果実績	指標名	-	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	実績	-	実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由	公園の維持管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。									
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	供用開始から時間が相当経過した公園数が多く, 老朽化した公園施設の補修が現予算では追いつかない状況である。同様に樹木の生長が非常に著しく未剪定箇所が多いため, 周辺の民地や近隣への影響が差し迫っている状況である。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後, 維持管理方針や水準を見直す必要がある。具体的には, 樹木の絶対数を減らす伐採の検討や, 危険度に応じた改修施設の優先順位付けを行い, 長寿命化計画と併せた総合的な対応を検討する取組が必要と考える。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園利用者が安全で快適に利用できる環境をつくった。
今後の方針	事業の方向性 休止・廃止・完了
	公園利用者の利便性と安全性を確保するため, 公園内の樹木や施設などの適切な維持管理を継続して実施する。また, 令和元年度からは, 地域執行分の事業としてではなく, 公園課が全市的な視点に基づいて実施する。

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
10	街区公園管理業務委託に関する事	無	無	3	3
13	公園の修繕に関する事	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園愛護会育成費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部六会市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	04	課等の長	織部 朋子	電話	6257

1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	街区公園等の管理(清掃・除草等)を地域住民の協力を得て行うため、公園愛護会(市民により構成される団体)設立を奨励し、地域による公園自主管理組織を育成する。						
対象	1. 個人	市民(六会地区)					36,187 人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市公園愛護活動実施要綱, 藤沢市公園愛護会交付金交付要綱						
事業実施内容	六会地区内公園愛護会への助成						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (交付金:公園愛護会)						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		負担金補助及び交付金	966 千円	公園愛護会連絡協議会交付金
		966 千円		
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他()		
一般財源	966 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.10
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.10

※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外)+任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	2,339	2,005	1,926	1,919
	(1)現金を伴う支出 (千円)	1,999	2,008	1,951	1,930
	事業費(支出済額-②報酬合計)	1,044	1,044	984	966
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	955	964	967	964
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	904	910	922	917
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	51	54	45	47
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	340	-3	-25	-11
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	340	-3	-25	-11
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他()	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	5.56 420,619	4.72 425,105	4.51 427,501	4.47 429,317	

成果実績	指標名	愛護会数	目標	22	単位 団体	22	単位 団体	21	単位 団体	20	単位 団体	
			実績	22	単位 団体	22	単位 団体	21	単位 団体	20	単位 団体	
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		106,318.18	91,136.36	91,714.29	95,950.00						

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	公園愛護会会員の高齢化が進んでいる状況で, 解散する団体や, また愛護会の活動自体だけではなく, 交付金申請書類等の事務手続きが煩雑であることから, 会員への負荷となっている状況。
(2) (1)解決のための今後の取組	公園愛護会制度について, 書類の簡素化や制度自体の活動内容などの再検討を行い, 「制度のあり方」について見直しを図ることが必要。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園愛護会へ助成することにより, 公園管理の助力となった。	
今後の方針	事業の方向性	休止・廃止・完了
	公園愛護会制度が市民との協働による公園管理の助力となっているので, 維持する。 また, 令和元年度からは, 地域執行分の事業としてではなく, 公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
14-①	公園愛護会の設立に関すること	無	無	1	1
14-②	公園愛護会交付金の交付に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園改修費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部六会市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	06	課等の長	織部 朋子	電話	6257

1. 事業概要

事業開始年度	平成 26 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	子どもから大人まで安心して遊び・憩うことができる公園にするため、利用実態調査やアンケート調査の結果に基づき提案された課題解決のため、公園改修工事を行う。						
対象	1. 個人	市民 (六会地区)					36,187 人
根拠法令等	法律等	都市公園法・都市公園法施行令・都市公園法施行規則・藤沢市都市公園条例・藤沢市都市公園条例施行規則					
事業実施内容	三角公園の休憩施設改修, スイング遊具などの改修工事を実施。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		工事請負費	7,363 千円	三角公園改修工事
		7,363 千円		
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
一般財源	7,363 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.10
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.10

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
コスト 支出	行政費用 A	5,281	6,323	6,774	8,316
	(1)現金を伴う支出 (千円)	5,698	6,326	6,799	8,327
	事業費(支出済額-②報酬合計)	4,743	5,362	5,832	7,363
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	955	964	967	964
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	904	910	922	917
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	51	54	45	47
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-417	-3	-25	-11
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	-417	-3	-25	-11
	③不納欠損額	0	0	0	0
	④その他 ()	0	0	0	0
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	12.56 420,619	14.87 425,105	15.85 427,501	19.37 429,317	

成果実績	指標名	アンケート調査に基づく、市長への提案書の提出	目標	1	単位	0	単位	0	単位	1	単位
		実績	1	単位	0	単位	0	単位	1	単位	
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由	数年に1回幾つかの公園をまとめて提案書を提出し、その提案書に基づき計画的に実施している。									
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			5,281,000.00		-		-		8,316,000.00		

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	現在，六会地区は，郷土づくり推進会議のみで，公園点検を実施し，補修などの提案を行っている。市内全体での公園施設の長寿命化計画に整合させる必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	提案書に計画されている公園について，今後，市内全体での公園施設の長寿命化計画に整合させる検討を図る。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	六会地区郷土づくり推進会議と日本大学が協働して，アンケート調査等を実施し地域住民のニーズを把握しながら，郷土づくり推進会議の共有部会で公園提案書を作成した。また，地域の要望についても十分把握することができた。	
今後の方針	事業の方向性	休止・廃止・完了
	令和元年度からは，地域執行分の事業としてではなく，公園課が郷土づくり推進会議の提言を踏まえた上で，全市的な視点に基づいて実施する。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
6	地域市民の相談及び要望並びにこれらに係る連絡調整	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------